

ネパール マディアプール・シミ市内困窮世帯の支援

1. 趣旨

- ネパールでも 2020 年初頭から新型コロナウイルスの感染者数及び死者数の増大が続いている。ウィルス対策のため通常の社会経済活動は厳しく制限され、多くの市民が収入源を失い、コミュニティが困窮している。福岡東南 RC はかねて交流のあるマディアプール RC と連携して同国マディアプール・シミ市の困窮世帯の支援を実施することとした。
- 事業費は、予算ベースでは、2700 地区補助金 878,461 円 (NPR 990,026) (うちクラブ拠出金は 175,693 円)に加え、福岡東南RC 会員有志からの募金 176,539 円と合わせて合計 1,055,000 円 (NPR 1,190,000)であった。事業実施時にはマディアプール RC からの寄付金や利子など雑収入があり、総額 1,057,939 円 (NPR 1,181,932.08)となった。

2. 活動内容

- マディアプール・シミ市内で困窮しているコミュニティの世帯に対して、食料品、高齢者特別支給品(嗜好品など)、手洗いセットなどの配布、貧困家庭の子供たちの就学継続支援、公共手洗い所の設置、農作物の種の配布による営農継続支援、子宮頸がんの検診などによる女性の健康管理を実施することとした。2020年8月3日に福岡東南 RC から 1,055,000 円 (NPR 1,178,620.08)が現地に着金した。
- 支援対象は、市内ニルバラヒ地区のコミュニティである。同コミュニティでは、下記のように、マディアプール RC 指導の下でロータリー地域社会共同隊(RCC - Rotary Community Corps)が設立されたことに加え、市当局の賛同も得られたことから、効果的な支援活動が実施できると判断した。裨益者の選定にあたっては、コミュニティの状況を熟知している上記 RCC の進言を踏まえて、支援物品毎に裨益者・世帯を個別に選定した。
- 9月7日、感染が続く中、RCC の協力を得て、対象コミュニティ 230 世帯に手洗いセットを戸別に配布した。



- 10月18日、困窮世帯への食料配給(貧困世帯と母子世帯、65世帯)、嗜好品などの特別支給品の配布(高齢者35人)、水汲み用バケツの配布(230世帯、うち2700地区補助金によるものは100世帯)などを実施した。また、公共手洗い所を設置した。



- 2021年3月1日、コミュニティの女性約60名を対象に、Bhaktapur Cancer Hospitalの医師による子宮頸がんについての情報提供セミナーを開催した。子宮頸部細胞診の実施についても検討を開始した。この費用は本事業ではなく別途の公的補助による。



- 3月21日、新型コロナウイルス対策で疲弊しているコミュニティ230世帯に農作物の次期作付け用の種子を配布するなど営農継続支援を行った。各世帯はいずれも小規模ながら農業を営んでおり、コロナ禍で収入が激減する中、各世帯が営んでいる小規模な農業は貴重な現金収入の途である。



- 7月17日、コミュニティの疲弊している世帯の子供たちに、小学校の制服、文房具などを配布した。配布された物品は、かねて調達済であったが、政府による社会経済活動の規制のため、当日まで配布できずにいたものである。



- 当初は子宮頸部細胞診を2021年5月に実施する予定であったが、コロナ禍により早期の実施が困難となったため、現地コミュニティと協議の上、7月17日、コミュニティ内で特に弱い立場にいる寡婦世帯に食料を配布するとともに、高齢者に粉末栄養飲料を配布した。



3. 本事業から派生した副次的な成果

- 支援内容について対象コミュニティと協議する過程で、同コミュニティにおいて、メディアプール RC の指導の下、地域共同体(RCC)が結成されるなど、コミュニティ住民のロータリー活動に対する理解と共感が深まった。このことは、本事業の対象ではないが、副次的な成果である。
- まず、2020年5月20日、メディアプール RC 会員と同傘下のローターアクトメンバー数人とが協議し、要支援世帯のリストの作成など、ローターアクトも本事業に協力することとなった。



- 翌 5 月 21 日、ローターアクトからの情報により、当座の食事にも事欠くなど特に困窮する 6 家族を緊急に支援する必要があることが判明したため、本事業とは別に、マディアプール RC 会員有志が直ちに食料の配給を実施した。



- 6 月 26 日、マディアプール RC と本事業対象コミュニティ住民との間で、支援内容やその規模などについての公式の協議の場が持たれ、両者の信頼関係が深まった。
- 7 月 11 日、RCC 設立に向けたオリエンテーション会議などが開催され、8 月 14 日には RCC 設立式典が開催された。



4. 収支

- 収入

	項目	NPR	JPY
1	2700地区補助金	990,026.00	878,461.00
2	マディアプールRC寄付金	2,262.02	2,007.12
3	利子等雑収入	1,049.98	931.66
4	合計	993,338.00	881,399.78
5	福岡東南RC追加寄付金	188,594.08	176,539.00
6	総合計	1,181,932.08	1,057,938.78
		※福岡からの送金額：878,461 + 176,539 = <u>1,055,000</u>	

- 支出(2700地区補助金関連)

	支出項目	支払先	単価 NPR	裨益者	NPR	円
1	配給食料品セット	Hema Store	4,030	65	261,950	232,431
2	高齢者特別支給品	Hema Store	1,015	35	35,525	31,522
3	手洗いセット	Krishna Store	1,450	100	145,000	128,660
4	学童支援	Bipu Books & Stationary	5,050	60	303,000	268,855
5	公共手洗い所設置	Kanchhi Maharani Metal Workshop	20,000	1	20,000	17,746
6	交通費	C K Chakradhar	n.a	n.a.	19,551	17,348
7	農業支援(種支給)	Niraj Bade Royal Agro	500	230	115,000	102,041
8	寡婦世帯支援(食料品)	Hema Store	4,030	23	92,690	82,245
9	送金手数料	Mega Bank Nepal	n.a.	n.a.	597	530
10	銀行手数料等	Mega Bank Nepal	n.a.	n.a.	25	22
	合計				993,338	881,400

- 支出(福岡東南 RC 単独資金関連)

2700 地区補助金に加え、福岡東南 RC 単独の資金 NPR 188,594.08(176,539 円)で手洗いセットを 130 世帯に配布した。支援対象コミュニティは230世帯であり、2700地区補助金によって100世帯に配布しており、これを補完するものである。